

活の中で人類が手に入れた文明の利器であるコンピューターや携帯電話がほぼ全世界に普及し、極めて便利な生活を与えてくれました。

しかし反面、今まで想像だにしなかった事件が多く発生し、特に親が子を、子が親を殺傷するという動物以下の行為など、耳目を覆いたくなる事件が余りに多過ぎます。

一体その原因は何でしょうか。それは、今の文明の利器が生み出す無機質の悦楽とか、画面の中の破壊が、現実との境を無くしているのではないかと思えます。

私は、このような時世こそ大事なことは親が、あるいは家族が幼子の前において、御仏壇の日蓮様やご先祖様に、感謝や守護の祈りを捧げることだと思えます。



一字一石写経する阿蘇品副会長

そういう姿を子供や孫に伝えれば、親子の心の融和、家族の温かく和んだ家庭が自然と創り上げられると思えます。

新年にあたり

護持会会計 井上 勝介

明けましておめでとうございませう。皆様方には、良き年をお迎えになられたことと推察致し、お慶び申し上げます。

さらに、圓頓寺には年間六回の大祭があります。願わくば大祭の時には子供や孫さん連れで参詣していただければ幸いです。

特に、五月の連休には大黒様祭りがあります。護持会としても子供さんに喜んでもらえるような企画も考えたいと思います。

本年もまた、圓頓寺隆盛のため、護持会発展のためご協力を賜りますようお願いいたします。 合掌

昨年中は、会費の納入、

また諸行事への積極的な参加等あたたかいご支援を戴き、何とかやりくりをしながらも、会計として無事務めてこられましたことに深



郷土に生まれて味ひとすじ



仏・祝会席・鉢盛・寿司

プラザ店 ☎ 44-4743 ☎ 43-1739
仕出部 ☎ 44-5804

く感謝申し上げます。十八年度より会計次長として原文雄さんが選任され、この二年間すっかり水になじまれ、立派にその業務を果たされ、随分と心強く、またこのことは今後のお寺の運営に大変喜ばしいことと思えます。

昨年は、お寺に於いてもいろいろなお知らせがありました。



大荒行お出迎えの井上さん（左）ら

二月十二日に英人上人の大荒行成満帰山式が故事にのっとり盛大に執り行われ、立派な帰山奉告式がออกมาしました。

その都度皆様には多くのご支援を戴き、また奉仕面でもそれぞれの立場で協力戴きましたこと、厚く御礼を申し上げます。

一月二十六日、英人上人の大荒行第再行の成満を、首を長くして待っておられた恵海上人が遷化され、一月二十九日に寺族により密葬儀、そして本葬儀が護持会により三月十五日に、大勢の人に見守られ厳粛に行われました。昭和二十二年の法燈継承以来四十八有余年の活動の中に、安らかに遷化されたこと、深く哀悼の念を持ってお祈り致したいと思えます。

本年も護持会活動に重点を置き、檀信徒一同の連携を深めてゆくことで、お寺の発展に努めたいと思えます。

政府・日銀等によりますます、戦後最長の景気拡大が続いているような発表がなされておりますが、地方の者にとりまして、どこのことだろうかと首をかしげたくありません。今年も石

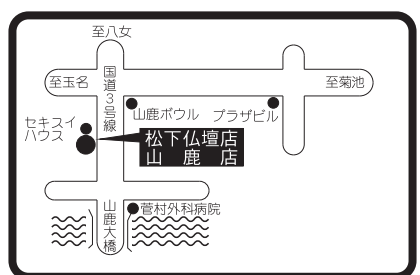


帰山式で木剣を切る荒行僧

仏壇・仏具専門店
まつした
株式会社 松下仏壇店

- 大牟田本店**
大牟田市上町2丁目2 上官通り
☎0944-56-3675
- 熊本店**
熊本市上水前寺1-12-12
(東バイパス熊工前)
☎096-384-5666
- 玉名店**
玉名市中平畑1832 玉名高校入口
☎09687-4-4840
- 山鹿店**
山鹿市大橋通り404
☎0968-43-5665

●仏具のご注文がございましたら、多少にかゝわらず配達いたします



油価格の上昇、物価の上昇等不安なことが続くと思いますが、何とぞ本年もまたご協力・ご支援を宜敷お願い致します。

先祖を思い お盆供養

編集委員 藤川 悠子



圓頓寺大祭の一つであるお盆会追善施餓鬼法要、及びほうろく灸祈禱祭が、土用丑の日の七月三十日に盛大に催されました。

例年になく暑い日でしたが本堂は冷房もあり、檀信徒の皆様は心よりのお参りが出来たと存じます。

い申し上げます。本年の皆様のご健康・ご多幸を心よりお祈り申し上げます。合掌

法話の前に恒例の「ほうろく灸」の祈禱会がありました。お上人方が鬼子母神御宝前で気合いのこもった木剣を切られ、ありがたい御祈禱を頂きました。

その後法話は、熊本市・本励寺住職の山口義人上人より頂きました。目蓮尊者のお話があり、『人に施しを与えること、結局自分に返ってくる。徳を積んでいくと、自分の心に豊かさをもてること。そのためにお題目を唱える喜びを自分自身が持てる様にする。また、檀信徒の皆さんはす



お盆会で法話中の山口上人

べてこの能力を持つていること。』など、分かり易い法話を頂き、皆さんはうなずきながら聞き入っていました。お題目を唱えるとき手を合わせることは、自分にも手を合わせているという感じが、心に残りました。その後、お盆会追善施餓鬼法要が英知上人を導師として、五人のお上人より厳かにして、うやうやしく厳修されました。皆様もありがたく、遠くにあり、また、

地元とともに



熊本第一信用金庫 山鹿支店

山鹿市九日町1616-7 TEL (0968) 44-4125

十月十三日の『宗祖日蓮



熊本市麻生田 和田 純夫

感謝！心震えた行衣授与

宗祖日蓮大聖人報恩お会式

近くにあるご先祖を思い、自分が今、生かされている意味を幸せに思い、一心にお参りをして感謝されたことと存じます。私ごとではありますが、長女として芋生家に「生」を受け、現在実家に実母と二人でいる意味を、真剣に考える時期が来ているので

大聖人報恩御会式』は、私にとつて終生忘れることのない、感動の一日となりました。 県布教師会特派講師である、植木町・妙正寺副住職の竹迫裕恭上人のご法話は、高校まで野球一筋と言われたいように、スポーツマンら

はないかと思えます。 自分自身に与えられた先祖の思いに、少しでも近づけられたらと思えますと同時に、老年になるという残り酷さもつくづく思い知らされていきます。現在を精一杯生き、将来に希望を持つてゆきたいと思えます。合掌



お会式で法話中の竹迫上人

しく明解で分かり易く、『心に揺るぎない柱を持つ』のキーワードは、私の心に深く重く染み渡っています。 上人が友人の結婚式に上京された時、目的地までの道順を尋ねた際の東京、京都での見知らぬ人々とのエピソード、心温まる出会いなど、それと同じように本日の皆さんとのご縁も大切にしたい旨のお話も心に響



山鹿 天龍会館

宮川葬祭 TEL (0968) 43-2211
フリーダイヤル 0120-45-0948 よい れいきゅうしゃ

山鹿消防署横 TEL (0968) 44-0444

くものがありました。

上人の身延山大学での四
年間は、予想に反し、ただ
ひたすら仏道に励む生活で、
この間の努力の積み重ねこ
そが、今の自分を支える
「大きな柱」となっている
ことを熱く語られました。

「心ころころ」という言
葉があります。多様な価値
観渦巻く現在、私たちの心
の中に真つ直ぐな「心の芯
となる柱」が一本通ってい
れば、あっちへころころ、
こつちへころころと不安定
な生き方をすることなく、
この眼に見えない「心のよ
り処となる柱」を持つ大切
さを、心の漂流時代と言わ
れる今、自戒を込めて見つ
めて欲しい。と私の方を見
て言われたような気がしま
した。その時、七十歳独居
老人の私は、思わず背筋を

伸ばし座り直しました。

また、中学時代から喫煙、
バイクでの暴走行為等々荒
れた生活を続ける弟と、母、
兄の家族が絆を取り戻すま
での数年間の葛藤、それに
心を配られる上人の話もと
ても感動的でした。

法話の後、英知上人、英
人上人ら七名のお上人様
よりおごそかに「報恩お会
式法要」が営まれ、初めて



お会式で特別祈禱する住職

参列した私はお経や散華な
ど感動を覚えました。



誓いの言葉を述べる和田さん

法要の後半で英知上人か
ら「行衣授与」があり、誓
いの言葉を述べましたが、
私は更に心震わす時を持ち、
心から感謝しています。

この六月、檀家として認
められた全くの新人ですが、
今後法華経の教えを生活の
基本とし、菩提寺である圓
頓寺の興隆発展のため、微

印刷社文盛有限公司

山鹿市下町1807
TEL 0968-43-2604
FAX 0968-43-6075

圓頓寺 護持会
圓頓寺 婦人会
圓頓寺 信行会

奉任地区当番制に
ご協力お願い致します

力を尽くす覚悟でござい
ます。これからも皆様方のご
指導ご鞭撻を心よりお願い
いたします。

年頭のご挨拶

婦人会会長 豊田 ハヤ



初春を迎え、檀信徒の皆様、婦人会の皆様のご健勝をお慶び申し上げます。

会員の皆様には、六大法要の準備・接待などを始め、諸行事に日頃からご協力いただき、心から御礼申し上げます。

昨年(平成19年)は一月二十六日、昭和二十二年圓頓寺の法燈を

申し上げます。

ありがとうございます
合掌

継承され、以来四十八有余年寺門興隆にご尽力された前任職・一妙院日淳(恵海)上人との別れもありました。一月二十九日荒木家により密葬儀が相営まれ、三月十五日日本葬儀が檀信徒葬として行われました。

でもその悲しみを消すように、副住職・順境院日攝(英人)上人が、壹百日間に及ぶ第二回目の大荒行からめでたく帰山され、二月十二日帰山奉告式が行われました。ことのほか暑かったです。昨年の夏も無事乗り切られて法務に励まれており、師匠である父上(英知上人)



お会式で接待する婦人会会員さん達

様、母上の恵子坊守様、お家族の皆様も安心されたことと思えます。婦人会一同心からお喜び申し上げます。これからの英人上人の活動に、大きな期待を寄せる次第であります。

いずれの行事も婦人会々員の皆様には、言葉に尽くせないほどのご協力を賜りました。役員様始め、会員の皆様には肩の荷をおろさ

お題目から、
はじまる。



大久保理容店

山鹿市堀明町1025

☎ 43-2410

地区総代 大久保 健 一

朝日新聞

山鹿専売所

山鹿市上広町344の7

☎ 43-2664

藤本 俊 範

れたことだと思いません。今後とも会員一同お祖師様が生き方で示されたように、力強くお題目を唱えていきたいと思います。

私は、自分で気がつかないうちに月が変わっていることを、毎月霊神符をいただくたびに気がつき、霊神符を着帯していることをありがたく思っています。今後とも霊神符のご加護をいただきながら、出来るだけ一日も永く健やかに過ごせるように努力しなくては、と思う毎日です。日々、焦らず、慌てず、諦めずと言いつつも聞かせながら暮らしていきます。檀信徒の皆様にも、霊神符を着帯されることをお勧めいたします。

お題目の信仰は、お祖師様・ご先祖様に守られて、生死の苦しみも乗り越える

ことが出来る、ということがよく分かりました。今日一日一日が大切です。心よく過ごしたいと念じております。

お上人様、若上人様、坊守様、護持会役員様、本年

心癒された里芋掘り

婦人会 緒方 米子



圓頓寺のお上人様、奥様始め役員の皆様、圓頓寺婦人会の皆様には日頃より大

もご指導賜りますようお願い申し上げます。

婦人会会員の皆様、本年も昨年同様ご支援賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。 合掌

変お世話になっており、感謝いたします。

私が圓頓寺婦人会のお世話になったのは、義母が亡くなってからでしたので、二〇年以上になります。六大法要など婦人間の行事には時間が許す限り参加しておりますが、何もかもが人生勉強となっております。さて、お会式法要の後片付けが一段落して、婦人会員でお茶を飲み歓談していたとき、阿蘇品ケイ子様か

大小宴会・会食

祝儀・仏事・会席・鉢盛・折詰

横手会館

横手仕出し

山鹿市九日町(八千代座前)

TEL. (0968) 43-2206

割烹よこて

肥後銀行前 TEL. 43-7500



里芋掘りを楽しむ参加者

ら「昨年までであったり芋掘りが中止になったので、今年は圓頓寺婦人会で行きませんか」と提案があり、畑所有者の原文雄様の了解も得られ有志で行くことになりました。私は経験がありませんでしたので喜んで参加させていただきました。こうして、婦人会の親睦を兼ねた初めての里芋掘りが、去る十月二十三日、護

持会役員（会計次長）である山鹿市鹿央町「原文雄」様の畑であり、上人様始め十名が参加して行われました。初めての里芋掘りは何もかも珍しく、とても楽しく癒される思いをさせていただきました。ありがとうございました。まず、畑所有者の原文雄様から里芋を作る苦労話や、掘るときの鍬の入れ方などを聞きして掘り始めましたが、土を掘れば茎には大きい芋の玉がついており、その周りに小芋が沢山ついていて、赤芋があり、白芋がありでただただビックリし、このようにして出来ていたんだと、大変勉強になりました。ここまでなさるには土造りや、時期に応じての肥料やりなどの手入れをされ、



里芋掘りに参加の婦人会員ら

作物を収穫するまでの間、何かにつけ大変なお仕事だと勉強になりました。里芋掘りが終わって近くの岩原古墳の周辺を散策し、鹿央町物産館で、特産品の赤米を使った料理で昼食をおいしくいただき、初めての経験をお寺へと帰りました。なお、里芋掘りの話を息子奥様から聞かれた、熊本

毎度ありがとうございます

米・肥料・農薬・たばこ
(全商品配達致します)

(有)あそしな米穀店

代表取締役 阿蘇品 和彦

☎ (0968) 43-2526

無料電話 0120-23-2526

山鹿市大宮町641-2

熊本日新聞

(有)熊日山鹿南販売センター

山鹿市大宮町439

本総代 阿蘇品 宗 道

社会福祉法人 大道福祉会

若葉保育園

理事長 阿蘇品 賢 治
園長

市坪井・本光寺の上人様ご
夫妻、菊池市隈府・妙蓮寺
の坊守様が、一週間後の十
月三十日にお見えになり、

九州教区研修道場に参加して

信行会会長 木下美枝子



県の檀信徒研修道場が、
八月二十六〜二十七日に本
妙寺において開催され、圓
頓寺から鬼木護持会会長始
め七名で受講されました。
一日おいて八月二十九〜三
十日に九州教区の研修道場
が、大分県別府市のホテル
で開催されました。例年圓

恵子奥様が原文雄様の畑に
案内し、里芋掘りを楽しま
れたそうです。

頓寺から沢山の信徒の参加
がありますが、県の研修道
場と開催日があまりに近く
て無理だったようで、和田
純夫さん、芋生敏枝さん、
私の三名で参加致しました。
久しぶりに片道三時間余の
汽車の旅を楽しみました。
駅前で昼食をすませて会場
のホテルに入りました。

日蓮宗では昨年より「立
正安国、お題目結縁運動」
が提唱されています。「立
正安国と世相」、「日蓮宗と
お題目」とむずかしすぎる
表題を、分かりやすく解説
していただきました。毎回

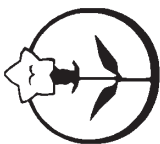
研修に参加していますが、
何ごとも解き明かすように
教えていただき、一歩ずつ
前に進ませていただいでい
る感じがします。

講師の瀬野泰光上人と奥
様の瀬野妙佳様の著書、
『いのち輝き ころ育て
る』をいただきました。自
分の命を保つために植物、
動物を食物として命をいた
だいて生きてゆく。生かし
ていただいた命を無駄にし
ては申し訳ない。食事前
のお題目で、あらゆる命の提
供に心から感謝し、「いた
だきます」と手を合わせた
く思います。

同じお寺から共に勉強出
来る機会を作ってください
ことに感謝いたします。県
の研修は本妙寺であります。
お灯明もお香も、そしてお
勤めも遠慮なく出来ますが、

歴史と文化の街 日本一の装飾古墳と八千代座

山鹿温泉



清流苑 鹿門亭

〒861-0501 熊本県山鹿市下町1768
電話 山鹿 (0968) 43-2101(代)
ファックス (0968) 43-5153



一字一石写経する木下さん（右）

会場がホテル等の場合他のお客様への配慮もあり、お題目も小さく、カネの音も控えめにお勤めを済ませることになります。この点だけが残念に思うことです。

二日目、高崎山の猿の生態を飼育担当の方にお話を伺いました。閉校式後日本一のつり橋に案内していただきました。

来年は宮崎で九州教区研

修道場が開催されます。多くの方と共に学ばせていただきたいと思えます。合掌

**感動の護法大会
とお知らせ**

信行会会長 木下美枝子

第三十四回日蓮宗熊本県護法大会が十月五日、城北地区担当により菊池市文化会館で開催されました。

寺庭婦人会、有志檀信徒による和讃、聖歌に始まり、多くのお上人様の回向の声が朗々と会場に響きわたり、若上人方の行脚隊も出発されました。渡辺義俊上人の法話もいただきました。

イベントでは大庭照子さんと「DO-YO組」二名の方達の、素晴らしい歌声に聴きほれ、宗歌や懐かしい童謡に思わず口ずさみましました。

開会に当たっては、各お寺のお上人様方はお世話が大変だったと思えますが、八百名を超す出席があり、本当に感動の護法大会でした。

☆二十年度の護法大会は、八代で開催されます。多くの方達と参加致したいと思えます。

☆二十年度には、日蓮宗全国青年会結集大会が熊本で開催され、本妙寺が会場です。

☆二十一年度には、熊本県日蓮宗寺院結集身延久遠寺参詣が検討されています。総本山身延久遠寺の内野日総法主様が、日蓮宗の信者ならば、一度は久遠寺の日蓮大聖人の元へ詣るべき。と総登詣を提唱されています。

総本山身延久遠寺では

和 食 亭

栄太郎

TEL0968-43-8080

山鹿市山鹿郵便局となり



マルカメ醤油・味噌
灯笼シヨウニシヨウ

山鹿市中1000-2
☎44-3131